



2024年10月10日

(前年同月比：%)		2024年						2025年						通期		
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	上期	1月	2月	3月	4月	5月		6月	下期
既存店	売上高	101.6	109.3	101.9				104.4								104.4
	客数	101.8	105.8	102.0				103.2								103.2
	客単価	99.8	103.3	99.9				101.1								101.1
全店	売上高	106.0	116.0	109.1				110.4								110.4
	新規出店数	5	1	3				9								9
	閉店店舗数	0	0	0				0								0
	全店舗数	323	324	327				327								327

概況コメント

(環境) 当月は、観測史上最も高い平均気温を記録するなど、猛烈な残暑となりました。

実質、休日が前年と比較して1日多いカレンダーで、既存店売上高を0.3ポイント押し上げました。

(商品) 前月の地震や台風による特需の反動減があった一方、生鮮や惣菜が底堅く支持され、40ヵ月連続の既存店売上高成長を記録しました。

食品は、グロサリーにおいてビール類が、前年の酒税法改正前の駆込需要の反動があり軟調でした。デイリーは、高気温が続いたことからアイスクリームが好調でした。フレッシュは、玉ねぎやきのこのなどの青果、PBの味付け肉などの精肉が健闘しました。

惣菜は、寿司や丼物、揚物などが堅調に推移し、売上高成長に貢献しました。

非食品は、ハードはタンブラーなどの行楽用品やトレーディングカードなどのおもちゃ、アパレルは半袖Tシャツなどが伸長しました。

(店舗) ・9月度の新規出店：3店 スーパーセンター：皆春店(大分県)、守口ジャガータウン店(大阪府)、メガセンター：善通寺店(香川県)

・9月度の閉店：0店 ・改装リニューアルオープン：3店

※ 売上高の前年同月比はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値と異なる可能性があります。

※ 概況コメント欄の天候は、当社店舗が多く所在する福岡県を中心に記載しております。

※ 「グロサリー」は菓子類などの加工食品、「デイリー」は卵や乳製品などの日配品、「フレッシュ」は生鮮四品(青果・精肉・鮮魚・惣菜)、「生活」は日用消耗品や家庭用品、「ハード」は家電製品などの耐久性商品、「アパレル」は衣料品を示しております。